

「身体障害者リハビリテーション研究集会 2017」開催要項

- 1 目 的 全国の身体障害者施設や身体障害者更生相談所に勤務する職員等が、障害者の支援に関する諸問題、地域におけるリハビリテーションのあり方などについて研究発表を行い、障害者の支援やリハビリテーションの向上を目指すことを目的とする。
- 2 主 催 全国身体障害者更生施設長会
全国身体障害者更生相談所長協議会
国立障害者リハビリテーションセンター
- 3 後 援 愛知県、名古屋市（予定）
- 4 開催日時 平成29年11月 9日（木） 10：00～18：00
10日（金） 9：00～13：00
- 5 会 場 ウィルあいち
住所：〒461-0016 名古屋市東区上堅杉町1番地
TEL：052-962-2511
地下鉄市役所駅2番出口より東へ徒歩約10分
- 6 内 容
 - (1) テーマ
「自分らしく生きる」を支援し、つくり出す地域社会を目指して
～障害者支援施設が専門性を活かした地域体制を整えるには～
 - (2) 基調講演
「高次脳機能障害の家族との出会いで気がついたこと」
～わたしたちのこれからの動きと役割について～
社会福祉法人 グロー 理事長 北岡 賢剛
 - (3) 行政説明
「障害保健福祉施策の動向と平成30年報酬改定について」
～すぐそこに法改正も報酬改定も～
厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部
障害福祉課 障害福祉専門官 秋山 仁
 - (4) 特別講演
「我が事・丸ごと」～地域での実践方法～
厚生労働省 政策統括官参事官室 政策企画官 野崎 伸一

(5) シンポジウム

「地域での社会・生活リハビリテーションの実践方法」

～都市型と地域型（面的整備の可能性）、我が事・丸ごと、地域包括ケアの流れの中で
障害者支援施設の専門性をどのように整理し体制を整えるべきか～

シンポジスト

中国四国厚生局 健康福祉部 地域包括ケア推進課長 高原 伸幸
医療法人 白山会 白山リハビリテーション病院 病院長 安田 敬志
千葉リハビリテーションセンター更生園 支援部 自立支援科長 寺内 勲
特定非営利活動法人 楽笑 理事長 小田 泰久

助言者

(前出) 野崎 伸一 政策企画官、秋山 仁 障害福祉専門官

進行

名古屋市総合リハビリテーションセンター 自立支援部長 鈴木 智敦

(6) 研究発表

- 区分Ⅰ プログラムに関する取り組み
- 区分Ⅱ 機関・地域連携と相談支援（地域移行等）に関する取り組み
- 区分Ⅲ 就労支援に関する取り組み
- 区分Ⅳ 人材育成・広報・業務効率化に関する取り組み
- 区分Ⅴ 更生相談所に関する取り組み

※エビデンスに関する取り組みや機関連携、区分Ⅳの発表も積極的にエントリーしてください。

※区分Ⅰ～Ⅴのエントリーの有無を確認したい場合は大会事務局にお問い合わせください。

※ご参加になりたい研究発表の区分をお選びいただきますが、会場の規模によりご希望に
添えず変更をお願いすることもありますので、ご協力ください。

※発表の申し込み状況により、内容を変更させていただくことがございます。ご了承ください。

7 スケジュール 別紙のとおり

8 研究発表申し込み

~~(1) 発表申込締切 平成29年8月10日(木)~~

~~(2) 原稿締切 平成29年9月8日(金)~~

(3) 申し込み方法

発表希望者は、研究発表区分を選択し、発表題目を決め、『研究発表申込書』にて、
「身体障害者リハビリテーション研究集会 2017 大会事務局」小木曾・杉山まで申
し込みください。

「研究発表原稿作成要領」を同封いたしますので、発表希望者はご確認の上、ご提出
ください。

(4) その他

ア 発表時間は、10分を厳守してください。質疑応答の時間は2分とします。

(※当日使用予定 PC・OS : Windows、ソフト : PowerPoint2013)

イ 申し込み状況や発表内容によっては、研究発表区分の変更をお願いすることもありますので、ご協力ください。

9 研究集会参加申し込み

~~(1) 申込締切~~ 平成29年8月10日(木)

(2) 参加費 一人 6,000円 (意見交換会・懇親会の費用はのぞく)

(3) 申し込み方法

- ・発表者の方も研究集会への参加申し込みは別途必要となります。
- ・全国身体障害者更生施設長会幹事会・総会にご出席する方も研究集会への参加申し込みは別途必要となります。
- ・申込者の個人情報、大会事務局及び当事務局が指名する東武トップツアーズ(株)名古屋支店ののみが取り扱います。また、ご提供いただいた情報は、本研究集会以外には使用いたしません。

(4) その他

オープン参加について、本会員の申し込み締め切り後の8月中旬(予定)に募集いたします。定員の状況により、お断りさせていただく場合もございます。

10 意見交換会・懇親会

(1) 参加費 一人 5,000円

(別紙、『参加・宿泊等申込書』にてお申し込み下さい)

(2) お互いの取り組みや課題について、情報交換や意見交換の場を設けましたので、皆様ふるってご参加ください。

11 参加者数(予定) 250人(オープン参加含)

参加希望者は別紙『参加・宿泊等申込書』に必要事項を記入の上、
東武トップツアーズ(株)名古屋支店に郵送またはFAXでお申し込みください。

〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内2-18-25 丸の内KSビル11F

FAX : 052-232-1968

担当 : 足立、鈴木

※車いすご利用の方や手話通訳ご希望の方は、参加申込書の<備考欄>にご記入ください。

※会場の駐車場は有料であり、数に限りがございます。あらかじめ、ご了承ください。

12 次回開催予定

日時 : 平成30年11月15日(木)～16日(金)

場所 : 国立障害者リハビリテーションセンター

事務局 : 同上

1 3 開催要項について

近日中に名古屋市総合リハビリテーションセンターのホームページにて開催要項を掲載予定です。

1 4 事務局連絡先

身体障害者リハビリテーション研究集会 2017 大会事務局

〒467-8622 愛知県名古屋市瑞穂区弥富町字密柑山1番地の2

名古屋市総合リハビリテーションセンター

自立支援部 生活支援課 担当：小木曾・杉山

TEL：052-835-4193（直）

FAX：052-835-3745（代）

E-mail：sisetul@nagoya-rehab.or.jp

身体障害者リハビリテーション研究集会 2017 スケジュール

11月9日(木)【第1日目】

11月10日(金)【第2日目】

<p>受付 (9:30 ~ 10:00)</p>	<p>受付・事務連絡 (9:00 ~ 9:30)</p>
<p>開会式 (10:00 ~ 10:30)</p>	<p>特別講演 (9:30 ~ 10:30) 「我が事・丸ごと」 ～地域での実践方法～</p>
<p>講演 (10:30 ~ 11:20) 「高次脳機能障害の家族との 出会いで気がついたこと」 ～わたしたちのこれからの 動きと役割について～ 社会福祉法人 グロー 理事長 北岡 賢剛</p>	<p>厚生労働省 政策統括官参事官室 政策企画官 野崎 伸一</p>
<p>行政説明 (11:20 ~ 12:10) 「障害保健福祉施策の動向と 平成30年報酬改定について」 ～すぐそこに法改正も報酬改定も～ 厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 障害福祉専門官 秋山 仁</p>	<p>シンポジウム (10:45 ~ 12:30) 「地域での社会・生活 リハビリテーションの実践方法」 ～都市型と地域型(面的整備の可能性)、我が 事・丸ごと、地域包括ケアの流れの中で障害者 支援施設の専門性を地域の中でどのように整理 し体制を整えるべきか～ シンポジスト 中国四国厚生局 健康福祉部 地域包括ケア推進課長 高原 伸幸 白山リハビリテーション病院 病院長 安田 敬志</p>
<p>昼食・休憩 (12:10 ~ 13:15)</p>	<p>千葉リハビリテーションセンター更生園 支援部 自立支援科長 寺内 勲</p>
<p>研究発表 (13:15 ~ 18:00) 区分Ⅰ プログラムに関する取り組み 区分Ⅱ 機関・地域連携と相談支援(地域移行等) に関する取り組み 区分Ⅲ 就労支援に関する取り組み 区分Ⅳ 人材育成・広報・業務効率化に関する 取り組み 区分Ⅴ 更生相談所の取り組み</p>	<p>特定非営利活動法人 楽笑 理事長 小田 泰久 助言者(前出) 野崎 伸一 政策企画官 秋山 仁 障害福祉専門官</p>
<p>意見交換会・懇親会 (18:30 ~ 20:30) 会場:ウィルあいち</p>	<p>進行 名古屋市総合リハビリテーションセンター 自立支援部長 鈴木 智敦</p> <p>閉会式 (12:30 ~ 13:00)</p>

11月9日(木) 13:15~18:00 研究発表詳細

区分Ⅰ：プログラムに関する取り組み 区分Ⅴ：更生相談所に関する取り組み	区分Ⅱ：機関・地域連携と相談支援（地域移行等）に関する取り組み	区分Ⅲ：就労支援に関する取り組み	区分Ⅳ：人材育成・広報・業務効率化に関する取り組み
<p>【研究発表】 プログラムに関する取り組み</p> <p>更生相談所に関する取り組み</p> <p>○助言者 厚生労働省 障害福祉課 障害福祉専門官 秋山 仁</p> <p><内容> エビデンスに関する取り組みを含め、たくさんの方の研究発表を募集します。また、今回、秋山専門官をお迎えしてご助言をいただきます。また、オープン参加として、自立訓練事業所（多機能・基準該当含む）、地域の支援機関、回復期病院などの参加も歓迎します。</p>	<p>【講演】 「障害者支援施設と相談支援（仮）」 ～連携強化をどうしていくのか～ 厚生労働省 障害福祉課 相談支援専門官 大平 眞太郎</p>	<p>【講演】 「障害者の就労支援施策の動向について」 ～就労定着支援の創設に向けて～ 厚生労働省 障害福祉課 就労支援専門官 村山 奈美子</p>	<p>【施設運営に関するアンケート調査の結果報告】</p> <p>【実践報告とグループディスカッション（情報交換会）】 ①人材育成 ②広報 ③業務効率化</p> <p>全体共有</p> <p><内容> 人材育成や広報、業務効率化に関する取り組みの実践報告やグループディスカッション（情報交換会）を開催します。法人における他部門多職種間の連携や人材育成の取り組み。また、明日から使える便利な帳票作成ツールやICT化の紹介等を予定しています。</p>
	<p>【研究発表】 機関・地域連携と相談支援（地域移行等）に関する取り組み</p>	<p>【研究発表】 就労支援に関する研究発表</p>	
	<p>【座談会】 「障害者支援施設と相談支援の連携について考える」 ～地域移行の取り組み、各機関の役割とは～</p> <p>愛知県相談支援専門員協会 代表 鈴木 康仁</p> <p>生活支援センター フリーステーションとよた 相談支援専門員 土橋 真</p> <p>厚生労働省 障害福祉課 相談支援専門官 大平 眞太郎</p> <p>名古屋市総合リハビリテーションセンター 生活支援員 福岡 良太</p>	<p>【座談会】 「地域における就労支援の在り方を考える」 ～障害者支援施設と就労支援の連携～</p> <p>高次脳機能障害支援「笑い太鼓」 高次脳機能障害者支援センター 施設長 加藤 俊宏</p> <p>株式会社 DIPPS 代表取締役社長 清水 崇志</p> <p>厚生労働省 障害福祉課 就労支援専門官 村山 奈美子</p> <p>名古屋市総合リハビリテーションセンター 就労支援課長 稲葉 健太郎</p>	

※研究発表の申込状況により、内容を変更させていただくことがございます。ご了承ください。

<会場までのアクセス>



- 地下鉄「市役所」駅 2番出口より東へ徒歩約10分
- 名鉄瀬戸線「東大手」駅 南へ徒歩約8分
- 基幹バス「市役所」下車 東へ徒歩約10分
- 市バス幹名駅1「市政資料館南」下車 北へ徒歩約5分

■ウィルあいち 愛知県女性総合センター	
■指定管理者 コングレ・愛知グループ	
■住所	〒461-0016 <small>かみたてすぎのちょう</small> 愛知県名古屋市東区上堅杉町1番地
■TEL	052-962-2511 FAX 052-962-2567
■MAIL	will-aichi@congre.co.jp